

# 岐阜プラスチック・岐阜信金・ヒロタ 信長公450事業に活用を

## 実行委に各500万円寄付

岐阜プラスチック工は26日、「岐阜市信長業(岐阜市神田町)と公450プロジェクト」の周年事業パートナーとして実行委員会総合アパレルメーカーのヒロタ(同市玉姓町)にそれぞれ協賛金50

0万円を贈呈した。

岐阜プラスチック工

業は大松利幸社長が市役所を訪問。実行委名誉会長の細江茂光市長に目録を手渡し、「創造的で革新的だった織田信長の遺産が色濃く残る岐阜の知名度を上げるため一生懸命下支え

したい」と話した。岐阜信用金庫は住田裕綱理事長が市役所で、細江市長に目録を手渡した。「地域密着を大切にしており、岐阜市が元気になればわれわれも元気になれる。ともに発展していきたい」と語った。

ヒロタは廣田孝昭社長が市役所に細江市長を訪ね、協賛への思いなどを伝えた。

プロジェクトは、織田信長が入城して地名を「岐阜」に改めて450年目に当たる2017年に合わせた官民一体の取り組み。

(古家政徳)



細江茂光市長に目録を手渡す大松利幸社長(左)＝岐阜市役所

細江市長に目録を手渡す住田裕綱理事長(左)＝同